

(第 25 回)
「人気スポーツ」調査
(調査結果の概要)

世論調査・市場調査の専門機関の一般社団法人 中央調査社（会長 大室 真生）は、5月12日から21日にかけて、「人気スポーツ」に関する全国意識調査を実施しました。

調査は、無作為に選んだ全国の20歳以上の男女個人を対象に個別面接聴取法で行いました（回答者数1,251人）。調査結果の概要は以下の通りで、1993年以来毎年同様の調査を行っています。

(調査内容)

1. 最も好きなスポーツ選手 — イチローが2年連続の1位、錦織圭が2位 —
 2. 好きなプロスポーツ — 野球が1位、2位は大相撲で人気回復 —
 3. 好きな現役力士 — 横綱に昇進した稀勢の里が初の1位、白鵬は2位—
 4. 一番好きなプロ野球チーム — 巨人、阪神に次いで、広島が初の3位 —
 5. 一番好きなJ1のサッカーチーム — 鹿島アントラーズが6年ぶりの1位 —
-
6. WBCとその後のプロ野球観戦
 7. 高校野球の全国大会での「タイブレーク制」導入について
 8. プロ野球での「敬遠の申告制」導入について

(主な調査結果)

- 最も好きなスポーツ選手は、昨シーズンに日米通算最多安打記録と史上30人目となるメジャー通算3000本安打を達成した「イチロー」が2年連続の1位となった。昨年と同じく2位は「錦織圭」。現役を引退した「浅田真央」が引き続き3位に。今年横綱に昇進した「稀勢の里」が初の4位。
- 好きなプロスポーツは、「プロ野球」が1996年から不動の1位。「大相撲」の人气が回復して2位となり、7年ぶりに「プロサッカー」と逆転。
- 好きな現役力士は、19年ぶりに誕生した日本出身の横綱「稀勢の里」が初の1位に。昨年まで9年連続1位の横綱「白鵬」は2位に。3位は「遠藤」。
- 3月のWBCを観戦したのは約4割で、結果を見聞きした人と合わせると6割を超す。その中で、その後プロ野球を「昨年よりよく観戦するようになった」のは約1割。
- 高校野球の全国大会での「タイブレーク制」導入については、賛否が拮抗。「敬遠の申告制」については、プロ野球で「導入しない方がよい」が多数。

2017年7月

一般社団法人 中央調査社

1. 最も好きなスポーツ選手

- ・昨シーズンに日米通算最多安打記録と史上 30 人目となるメジャー通算 3000 本安打を達成した「イチロー」が 2 年連続の 1 位となった。男性では圧倒的な人気で、女性では 3 位。年代別では、20 代を除くすべての年代で 1 位となっている。
- ・プロテニス選手「錦織圭」が、昨年に続いて 2 位となった。男女別で見ると、女性では 1 位、男性では 2 位、年代別で見ると、20 代では 1 位となっている。
- ・フィギュアスケートでは、現役を引退した「浅田真央」が 3 年連続の 3 位に、「羽生結弦」が 5 位にランクインしている。
- ・相撲では、日本出身力士として 19 年ぶりに横綱に昇進した「稀勢の里」が 4 位に浮上。
- ・野球では、投手と打者の二刀流選手として活躍する「大谷翔平」が 6 位。「長嶋茂雄」が 7 位と人気を維持。「坂本勇人」が 8 位。
- ・体操では、「内村航平」が 8 位。ゴルフでは、「松山英樹」が 10 位。

質問：「プロ・アマ、現役・引退、国内・国外を問わず、あなたが好きなスポーツ選手を 1 人だけ、何の選手かもあわせてあげてください。」（自由回答）

▼最も好きなスポーツ選手（上位10位）

			今回(2017年) (n=918)		2016年 (n=857)		2015年 (n=911)		2014年 (n=883)		2013年 (n=866)	
1位	イチロー	野球	155人	16.9%	①	22.4%	②	12.8%	②	15.1%	①	21.5%
2位	錦織圭	テニス	119人	13.0%	②	16.9%	①	18.4%	⑨	1.9%	⑨	1.8%
3位	浅田真央	フィギュアスケート	69人	7.5%	③	5.1%	③	7.7%	①	15.7%	③	5.7%
4位	稀勢の里	相撲	50人	5.4%	⑧	1.9%	—	— %	—	— %	⑰	0.9%
5位	羽生結弦	フィギュアスケート	43人	4.7%	⑥	2.0%	④	4.2%	④	4.3%	—	— %
6位	大谷翔平	野球	31人	3.4%	④	3.5%	⑦	2.6%	⑳	0.8%	⑰	0.9%
7位	長嶋茂雄	野球	29人	3.2%	⑤	3.3%	⑤	3.8%	⑥	3.7%	④	4.5%
8位	内村航平	体操	18人	2.0%	⑨	1.8%	⑳	0.8%	—	— %	⑰	0.9%
〃	坂本勇人	野球	18人	2.0%	⑮	0.9%	—	— %	—	— %	—	— %
10位	松山英樹	ゴルフ	17人	1.9%	⑩	1.6%	⑩	1.9%	⑯	1.1%	—	— %

(注) —は上位21位以下、○数字は順位。

▼男女別順位（上位10位）

	男性(n=470)			女性(n=448)		
1位	イチロー	101人	21.5%	1位	錦織圭	80人 17.9%
2位	錦織圭	39人	8.3%	2位	浅田真央	66人 14.7%
3位	稀勢の里	30人	6.4%	3位	イチロー	54人 12.1%
4位	長嶋茂雄	24人	5.1%	4位	羽生結弦	37人 8.3%
5位	松山英樹	15人	3.2%	5位	稀勢の里	20人 4.5%
〃	王貞治	15人	3.2%	6位	大谷翔平	18人 4.0%
7位	大谷翔平	13人	2.8%	7位	内村航平	15人 3.3%
8位	坂本勇人	12人	2.6%	8位	高梨沙羅	6人 1.3%
9位	松井秀喜	11人	2.3%	〃	坂本勇人	6人 1.3%
10位	香川真司	7人	1.5%	10位	長嶋茂雄	5人 1.1%
〃	三浦知良	7人	1.5%	〃	三浦知良	5人 1.1%
				〃	伊達公子	5人 1.1%

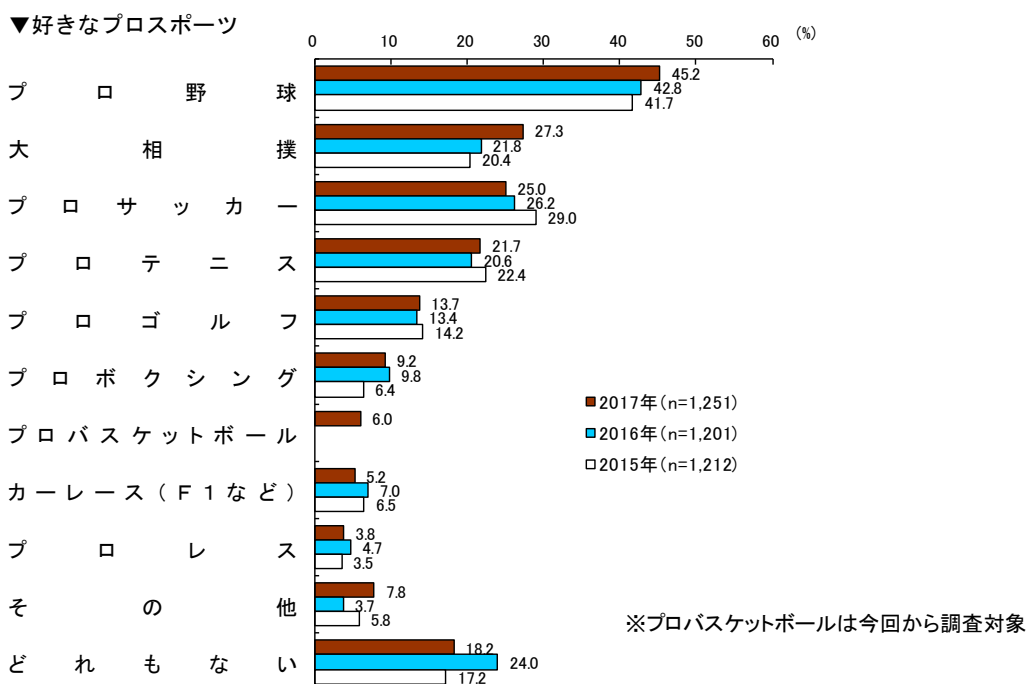
▼年代別順位（上位3位）

	20代(n=99)			50代(n=147)		
1位	錦織圭	13人	13.1%	イチロー	28人	19.0%
2位	羽生結弦	10人	10.1%	錦織圭	26人	17.7%
3位	イチロー	9人	9.1%	浅田真央	10人	6.8%
〃				羽生結弦	10人	6.8%
	30代(n=129)			60代(n=185)		
1位	イチロー	27人	20.9%	イチロー	29人	15.7%
2位	浅田真央	13人	10.1%	錦織圭	23人	12.4%
3位	錦織圭	12人	9.3%	稀勢の里	18人	9.7%
	40代(n=165)			70歳以上(n=193)		
1位	イチロー	34人	20.6%	イチロー	28人	14.5%
2位	錦織圭	28人	17.0%	稀勢の里	25人	13.0%
3位	浅田真央	13人	7.9%	錦織圭	17人	8.8%

2. 好きなプロスポーツ

- ・「プロ野球」の1位が1996年から続いている。
- ・「大相撲」が2位となり、人気は昨年より6ポイント上昇して2002年以来の水準に回復。
- ・「プロサッカー」は人気の下落傾向が続き、7年ぶりに3位に後退。
- ・今回から調査対象に加えた「プロバスケットボール」の人気は、「プロボクシング」に次ぐ7位。

質問：「あなたが好きなプロスポーツを、この中（回答票＝(ア) 大相撲、(イ) プロ野球、(ウ) プロサッカー、(エ) プロバスケットボール、(オ) プロゴルフ、(カ) プロテニス、(キ) プロレス、(ク) プロボクシング、(ケ) カーレース（F1など））からいくつでもあげてください。」（複数回答）



3. 好きな現役力士

- ・横綱に昇進した「稀勢の里」が、圧倒的な人気で初の1位。
- ・昨年まで9年連続1位の横綱「白鵬」は2位に。3位は「遠藤」。
- ・夏場所後に大関昇進を果たした「高安」と、今年幕内に昇進した「宇良」の人气が上昇。

質問：「あなたが好きな現役の力士を3人まであげてください。」（自由回答、複数回答）

▼好きな現役力士(上位10位)

今回(2017年) (n=1,251)	2016年 (n=1,201)	2015年 (n=1,212)	2014年 (n=1,233)	2013年 (n=1,204)
1位 稀勢の里 48.9%	② 19.1%	③ 10.6%	④ 8.7%	② 15.0%
2位 白鵬 21.6%	① 25.8%	① 27.8%	① 33.1%	① 32.6%
3位 遠藤 13.0%	④ 9.4%	② 16.3%	② 22.3%	— %
4位 高安 11.1%	⑪ 1.7%	— %	— %	⑬ 0.7%
5位 琴奨菊 6.9%	③ 14.9%	⑧ 4.1%	⑦ 3.5%	⑤ 4.8%
6位 宇良 5.7%	⑭ 0.9%	— %	— %	— %
7位 日馬富士 4.2%	⑤ 6.9%	④ 7.5%	③ 9.1%	③ 7.9%
8位 豪栄道 3.8%	⑥ 4.1%	⑦ 5.1%	⑥ 3.6%	⑥ 2.4%
9位 勢 2.9%	— %	⑮ 0.9%	— %	⑮ 0.6%
10位 御嶽海 2.6%	⑨ 2.2%	— %	— %	— %
1人も浮かばない 37.9%	50.5%	49.9%	49.5%	55.0%

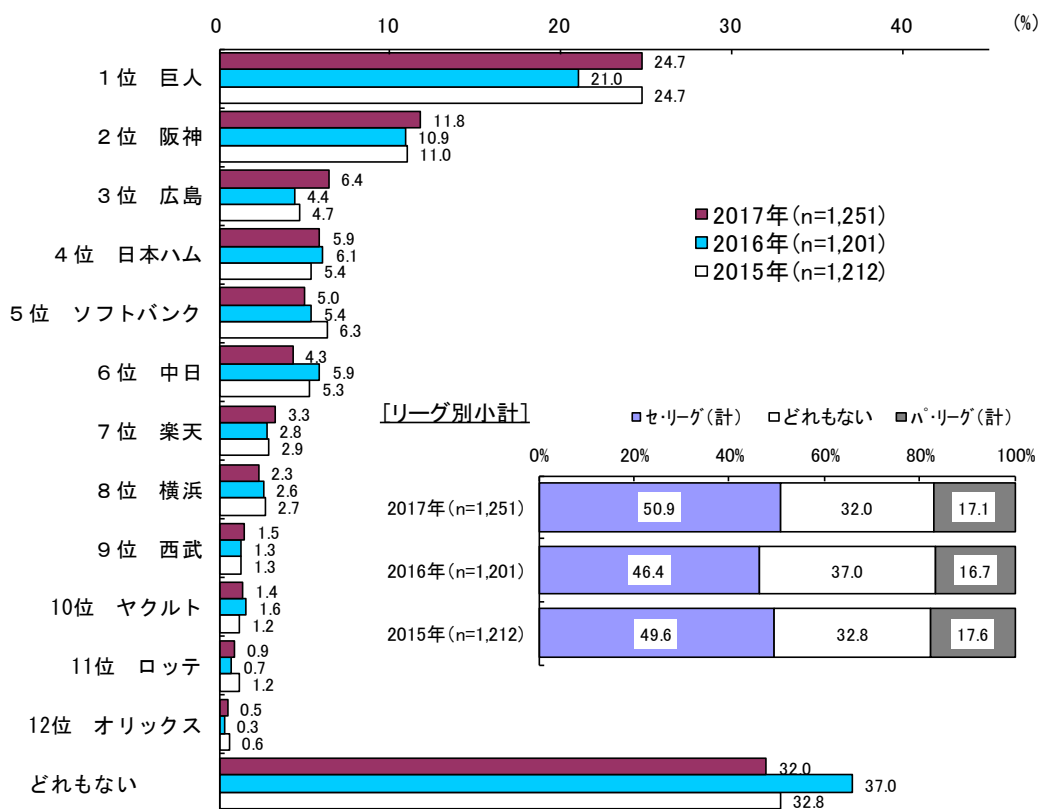
(注) —は16位以下、○数字は順位。

4. 一番好きなプロ野球チーム

- ・1993年の調査開始以来1位「巨人」、2位「阪神」は不動。「巨人」の人気は昨年と比べて4ポイントの増加となっている。
- ・昨年セ・リーグ優勝を果たし、今シーズンも現在ペナントレース首位の「広島」が、昨年より2ポイント増加して初の3位となった。
- ・パ・リーグからは、昨年日本一に輝いた「日本ハム」が4位、「ソフトバンク」が5位となっている。
- ・地区別にみると“北海道”の「日本ハム」、「東北」の「楽天」、「東海」の「中日」、「近畿・阪神」の「阪神」、「中国」の「広島」、「九州」の「ソフトバンク」が、地元において1位になっており、地域とのつながりが反映されている。
- ・リーグごとの人気については、セ・リーグのチームが合計で昨年より5ポイント上昇している。

質問：「日本のプロ野球チームの中で、あなたが一番好きなチームはどこですか。」(自由回答)

▼一番好きなプロ野球チーム



▼地区別・好きなチーム ベスト3

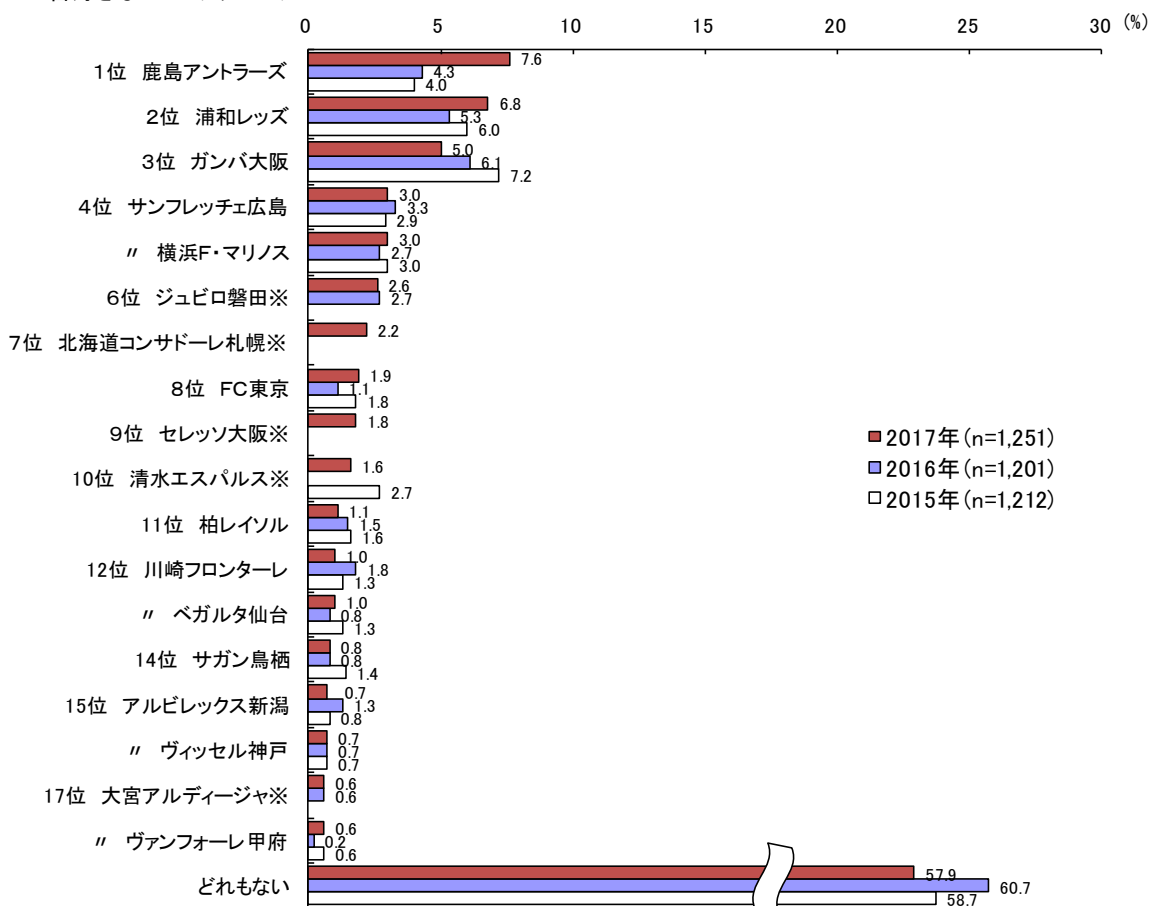
<p>●北海道 (n=56)</p> <p>1位 日本ハム 73.2%</p> <p>2位 巨人 10.7%</p> <p>3位 阪神 1.8%</p> <p>〃 中日 1.8%</p> <p>〃 ロッテ 1.8%</p>	<p>●東北 (n=89)</p> <p>1位 楽天 27.0%</p> <p>2位 巨人 20.2%</p> <p>3位 阪神 5.6%</p> <p>〃 ソフトバンク 5.6%</p>	<p>●関東・京浜 (n=405)</p> <p>1位 巨人 34.8%</p> <p>2位 横浜 5.2%</p> <p>3位 阪神 4.2%</p>	<p>●北陸・甲信越 (n=94)</p> <p>1位 巨人 33.0%</p> <p>2位 阪神 11.7%</p> <p>3位 広島 4.3%</p> <p>〃 日本ハム 4.3%</p>
<p>●東海 (n=153)</p> <p>1位 中日 28.8%</p> <p>2位 巨人 23.5%</p> <p>3位 阪神 8.5%</p>	<p>●近畿・阪神 (n=196)</p> <p>1位 阪神 41.3%</p> <p>2位 巨人 12.2%</p> <p>3位 広島 2.6%</p>	<p>●中国 (n=76)</p> <p>1位 広島 47.4%</p> <p>2位 巨人 13.2%</p> <p>3位 阪神 9.2%</p>	<p>●四国 (n=41)</p> <p>1位 巨人 19.5%</p> <p>〃 阪神 19.5%</p> <p>3位 広島 12.2%</p>
<p>●九州 (n=141)</p> <p>1位 ソフトバンク 33.3%</p> <p>2位 巨人 24.8%</p> <p>3位 広島 6.4%</p>			

5. 一番好きなJ1のサッカーチーム

- ・ J1王者として昨年クラブワールドカップに出場し、決勝に進出した「鹿島アントラーズ」の人氣が、昨年より3ポイント上昇して6年ぶりの1位となった。
- ・ 「浦和レッズ」が昨年と同じ2位、昨年1位の「ガンバ大阪」は3位となっている。
- ・ 以下、「サンフレッチェ広島」と「横浜F・マリノス」が同率で4位、「ジュビロ磐田」が6位と続く。今シーズンJ1に復帰した「北海道コンサドーレ札幌」は7位と健闘。
- ・ 地区別に好きなチームをみると、北陸・甲信越と九州以外では、それぞれの地区にホームタウンのあるチームがいずれも1位となっている。

質問：（回答票）「日本のプロサッカーリーグ（Jリーグ）のうち、現在のJ1で、あなたが一番好きなチームはどこですか。」

▼一番好きなJ1のサッカーチーム



※：J2リーグに所属

ジュビロ磐田(2015年)、北海道コンサドーレ札幌(2015・2016年)、セレッソ大阪(2015・2016年)、清水エスパルス(2016年)、大宮アルディージャ(2015年)

▼地区別・好きなチーム ベスト3

●北海道 (n=56)

1位	北海道コンサドーレ札幌	41.1%
2位	ガンバ大阪	3.6%
3位	鹿島アントラーズ	1.8%
"	浦和レッズ	1.8%
"	サンフレッチェ広島	1.8%
"	清水エスパルス	1.8%
"	川崎フロンターレ	1.8%

●東北 (n=89)

1位	ベガルタ仙台	11.2%
2位	鹿島アントラーズ	9.0%
3位	横浜F・マリノス	4.5%

●関東・京浜 (n=405)

1位	浦和レッズ	13.6%
2位	鹿島アントラーズ	12.3%
3位	横浜F・マリノス	5.2%
"	FC東京	5.2%

●北陸・甲信越 (n=94)

1位	浦和レッズ	9.6%
2位	鹿島アントラーズ	6.4%
"	アルビレックス新潟	6.4%
"	ヴァンフォーレ甲府	6.4%

●東海 (n=153)

1位	ジュビロ磐田	13.7%
2位	清水エスパルス	10.5%
3位	鹿島アントラーズ	7.8%

●近畿・阪神 (n=196)

1位	ガンバ大阪	17.3%
2位	セレッソ大阪	8.7%
3位	ヴィッセル神戸	4.1%

●中国・四国 (n=117)

1位	サンフレッチェ広島	26.5%
2位	横浜F・マリノス	2.6%
3位	ガンバ大阪	1.7%
"	ジュビロ磐田	1.7%
"	セレッソ大阪	1.7%

●九州 (n=141)

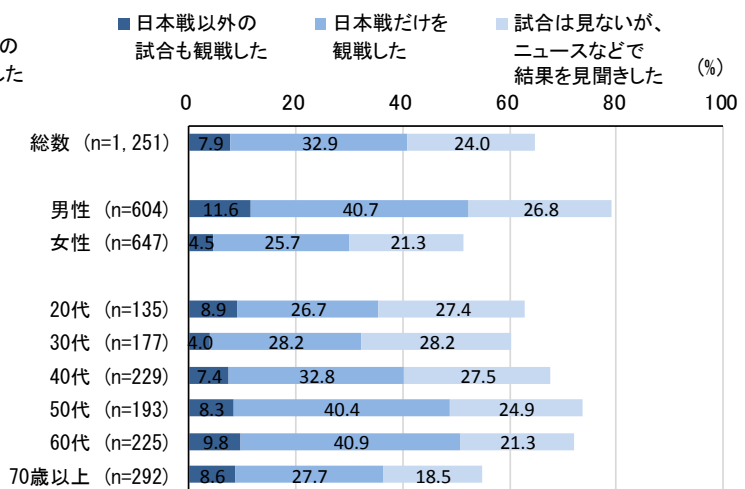
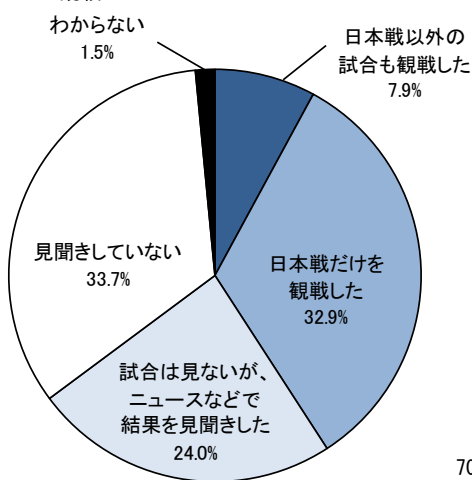
1位	鹿島アントラーズ	7.1%
"	ガンバ大阪	7.1%
3位	サガン鳥栖	5.7%

6. WBCとその後のプロ野球観戦

- ・今年3月に開催された野球のWBC（ワールドベースボールクラシック）をテレビやラジオを含めて観戦したかを尋ねたところ、「観戦した」と答えた人は全体の約4割であった。「試合は見ないが、ニュースなどで結果を見聞きした」が24.0%で、「見聞きしていない」は33.7%。
- ・観戦した人のうち、「日本戦だけを観戦した」は32.9%で、「日本戦以外の試合（決勝など）も観戦した」のは7.9%にとどまった。
- ・男女別にみると、男性では過半数が「観戦した」と答えたのに対して、女性では約3割。

質問：（回答票）「あなたは、今年のWBCを観戦しましたか。球場での観戦だけではなく、テレビやラジオなどでの観戦を含みます。」

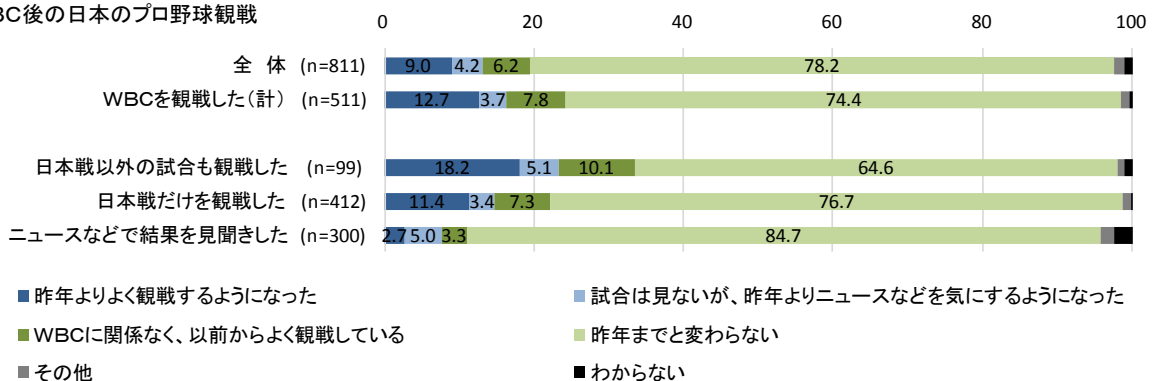
▼WBCの観戦



- ・次に、WBCを観戦または結果を見聞きした人に、WBC後に日本のプロ野球を以前よりも見るようになったか尋ねたところ、「昨年までと変わらない」が最も多く8割近くに上った。「昨年よりよく観戦するようになった」は9.0%で、「試合は見ないが、昨年よりニュースなどを気にするようになった」が4.2%。「WBCに関係なく、以前からよく観戦している」は6.2%。
- ・WBCを観戦した人に限れば、12.7%が「昨年よりよく観戦するようになった」と回答。

質問：（回答票）「今年WBCが開催された後、これまでと比べて日本のプロ野球の試合をよく見るようになりましたか。」

▼WBC後の日本のプロ野球観戦

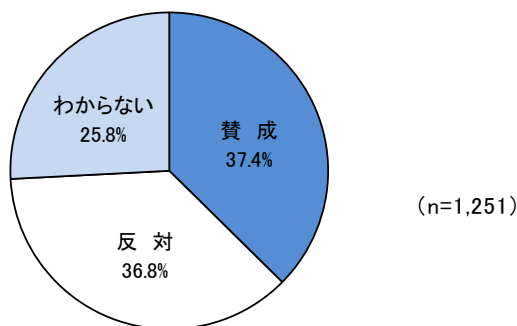


7. 高校野球の全国大会での「タイブレーク制」導入について

- ・高校野球の全国大会で導入が予定されているタイブレーク制について質問した。WBCでも採用されたタイブレーク制を日本の高校野球の全国大会で取り入れることの賛否を尋ねたところ、「賛成」が37.4%、「反対」が36.8%と賛否が拮抗した。
- ・WBCを観戦した人に限ってみれば、「賛成」が47.7%で、「反対」の42.9%をやや上回った。

質問：（回答票）「時間制限のないスポーツで、早期に試合の決着をつけるための方法として、タイブレーク制があります。WBCでは、延長10回までに決着がつかなかった場合、延長11回以降はノーアウト1・2塁から攻撃を始めるタイブレーク制が採用されました。このようなタイブレーク制は、日本の高校野球の全国大会でも、選手への負担軽減と大会のスムーズな運営のために導入が検討されていますが、一方で、試合のドラマ性が薄れるとの批判もあります。あなたは、日本の高校野球の全国大会で、タイブレーク制を導入することに賛成ですか、反対ですか。」

▼高校野球の全国大会での「タイブレーク制」導入について

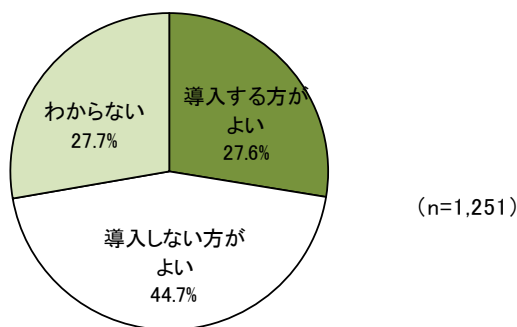


8. プロ野球での「敬遠の申告制」導入について

- ・今シーズンからアメリカのメジャーリーグで導入された「敬遠の申告制」を、日本のプロ野球にも導入することについて尋ねたところ、「導入しない方がよい」が44.7%で、導入する方がよい」の27.6%を上回った。

質問：（回答票）「アメリカのメジャーリーグでは今シーズンから、試合時間短縮のため、監督が敬遠の意思を示せば、投手が実際に投球しなくても四球を与える『敬遠の申告制』が導入されました。あなたは、日本のプロ野球でも『敬遠の申告制』を導入する方がよいと思いますか、それとも導入しない方がよいと思いますか。」

▼プロ野球での「敬遠の申告制」導入について



(調査の設計・方法など)

- 調査地域 全 国
- 調査対象 20歳以上の男女個人
- 標本数 4,000
- 抽出方法 層化三段無作為抽出法(住宅地図)
- 調査方法 調査員による個別面接聴取法
- 調査時期 2017年5月12日(金)～21日(日)
- 有効回収数 1,251

問い合わせ先

〒104-0061 東京都中央区銀座6丁目16-12
一般社団法人 中央調査社(会長 大室 真生)
TEL 03-3549-3121
FAX 03-3549-3126
ホームページアドレス <http://www.crs.or.jp>

担 当 調査部 絹 川

※報告書及び詳細なクロス集計表を有料(15,000円(税別))にて頒布しています。